

## ■市長メッセージ

### 安全で、おいしく元気に

5月1日には黒羽観光やなが開所され、今年も鮎の季節がやってきました。

ところで、皆さんは「地産地消」という言葉をご存知でしょうか。意味は読んで字のごとく、地元生産のものを地元で消費するというものですが、近年では食に対する安全意識の高まりにより、生産者が見えるという安心感も大きな意味を持つようになりました。

大田原には前述した黒羽のやな、今回特集記事になったくらしの館のほか、道の駅、トコトコ大田原など、さまざまな地産地消グルメを扱うお店がたくさんあります。食とは生命を維持するためだけではなく、健康な身体を育む基礎となり、生きる喜びにもつながります。地元産のおいしい食べものを食べ、心身ともに健康を維持して行きましょう。

